

博多*天神の商業施設に関する調査レポート(博多編概要版)

(平成25年4月実施調査結果より)

本調査レポートは、『月刊情報誌エルフ 平成25年4月号』1で実施した読者アンケート「博多*天神の商業施設について」の調査結果をもとに、(株)西日本リサーチ・センターが集計・分析し、作成したものです。

実施方法	質問を紙面に掲載し、FAXおよび携帯電話アンケートシステム「Thumbias」2で回答
実施期間	平成25年3月20日～平成25年4月19日
対象者	『月刊情報誌エルフ 平成25年4月号』読者
回収サンプル数	176件(うちFAXによる回答84件、携帯電話等による回答92件)
調査実施機関	西広APエルフ部
集計・分析機関	(株)西日本リサーチ・センター

1『月刊情報誌エルフ』は、西広APが発行するフリーペーパーマガジンです。(http://www.elf-fukuoka.com)

2「Thumbias(サンビラス)」:(株)西日本リサーチ・センターが開発した携帯電話リサーチシステムの総称です。

TOPIC

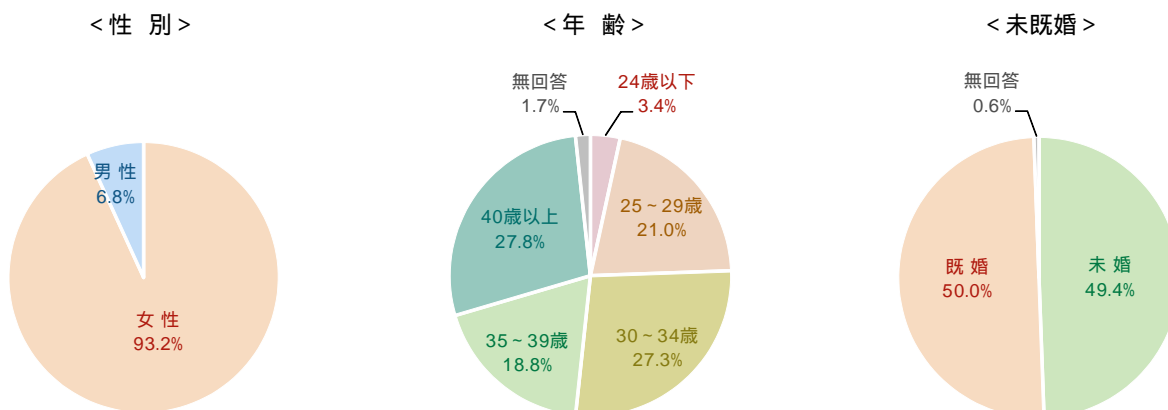
新博多駅ビルがオープンして2年が経過した博多駅周辺の来街頻度を聞いてみました。ショッピング目的で博多に来る回数は月平均2.7回で、『週に1回以上』博多に来ている人の割合は23.9%となっています。天神への来街状況に比べて平均来街回数(5.2回)『週に1回以上』来ている人の割合(39.2%)いずれも下回っており、ショッピングは未だ天神の方が上という印象を受けました。

博多の来街頻度については、「以前よりも増えた」人が昨年10月調査結果から減った一方、「変わらない」人が昨年10月調査と同じく3割を占めていることから、新博多駅ビルの開業効果が落ち着いてきて、博多への来街動向が定着してきていると思われます。

ショッピング目的でよく行く商業施設については「博多阪急」が1位、次いで2位は「アミュプラザ博多」で、これら2施設は6割以上の人がよく行く商業施設で、他の商業施設に比べて抜き出しています。特に、「博多阪急」は利用頻度が最も高い施設で35.2%と、他の商業施設に比べて突出していることから、博多界隈のショッピングは依然として新博多駅ビルに集中している状況がみられます。なお、「キャナルシティ博多」は今回も最近利用しなくなった商業施設の1位となっています。

買い物等にかかる金額をみると、かばん・バッグの平均消費額は昨年10月調査結果に比べて高くなっていますが、衣料品、靴、食事・お酒は逆に低くなっています。

回答者属性 全体(N=176)

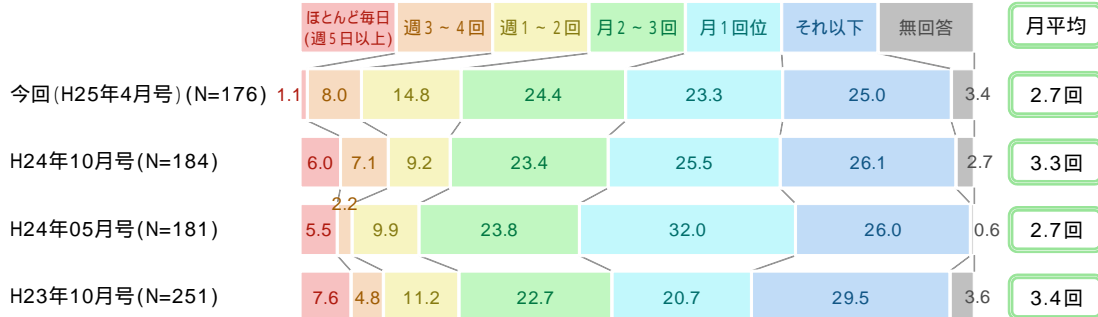


調査結果

1 ショッピング目的で博多に来る頻度

週に1回以上博多でショッピングしている人は2割

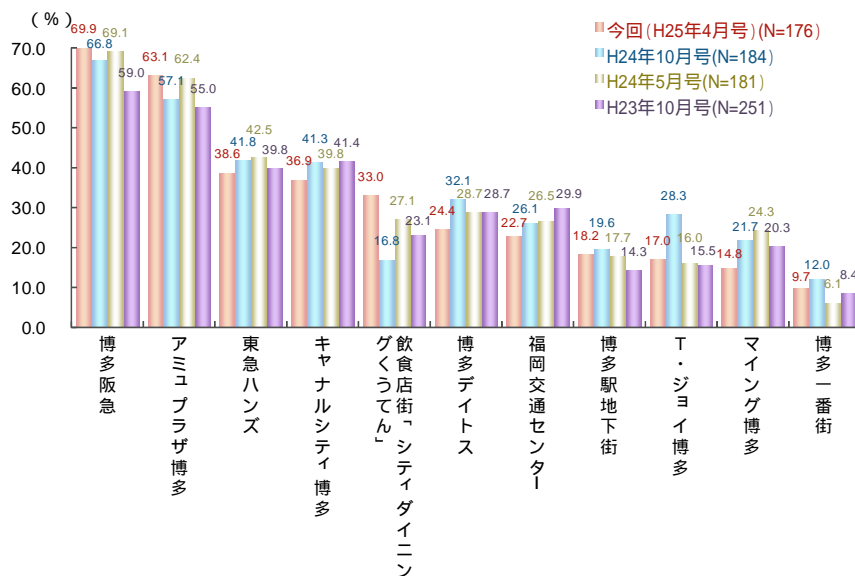
月平均の来街回数は 2.7 回で、1 年前の同時期と同じ水準



- ・ ショッピング目的で博多にどの程度来ているか聞いたところ、「それ以下(月1回以下)」(25.0%)が最も多く、次いで「月2~3回」(24.4%)、「月1回位」(23.3%)の順となっています。
- ・ 「ほとんど毎日(週5日以上)」から「週1~2回」までを合わせた『週に1回以上博多に来ている』人の割合は全体の23.9%で、昨年10月調査結果(22.3%)、昨年5月調査結果(17.6%)から増加傾向となっており、特に「週1~2回」の割合は昨年10月調査よりも伸びています。
- ・ 一方、上記結果をもとにした平均来街回数は1ヶ月あたり2.7回で、昨年10月調査結果(3.3回)よりも減少し、昨年5月調査結果(2.7回)と同じ水準となっています。

2 博多の商業施設の利用状況(よく行く商業施設)

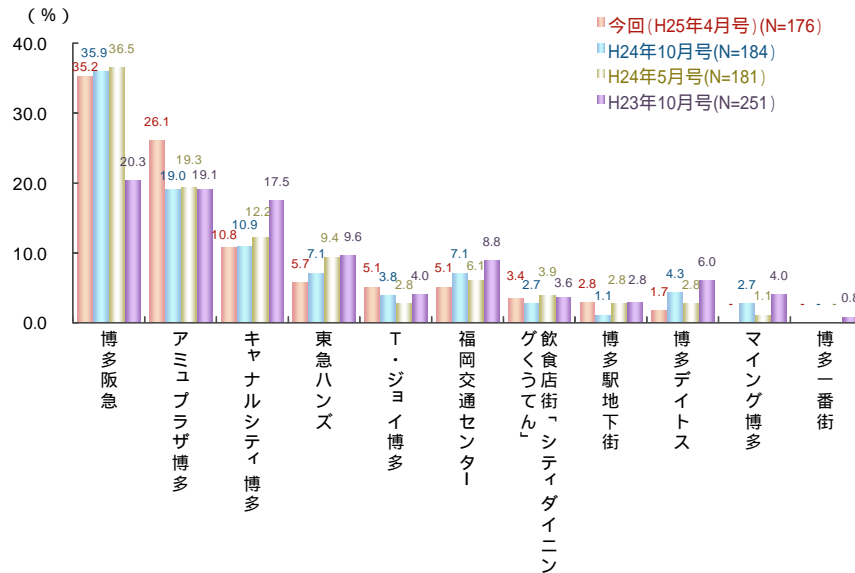
ショッピング目的でよく行く商業施設は1位が「博多阪急」、2位は「アミュプラザ博多」



- ・ ショッピング目的でよく行く博多駅周辺の商業施設は、1位が「博多阪急」(69.9%)、2位は「アミュプラザ博多」(63.1%)、3位は「東急ハンズ」(38.6%)、4位は「キャナルシティ博多」(36.9%)の順となっています。
- ・ 1位の「博多阪急」と2位の「アミュプラザ博多」は利用割合がいずれも6割を超えており、他の商業施設に比べて突出しています。

3 博多の商業施設の利用状況（利用頻度が最も高い商業施設）

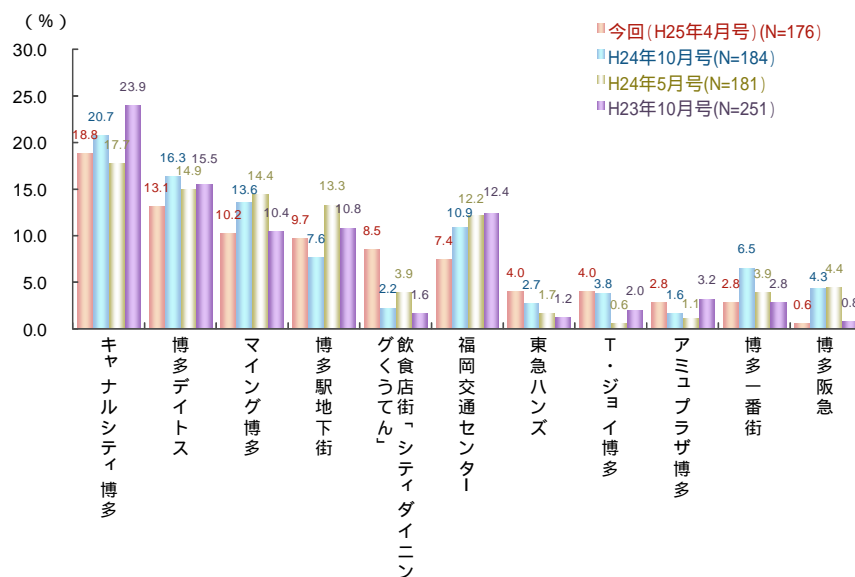
利用頻度が最も高い商業施設の1位は「博多阪急」で、他に比べて突出
2位は「アミュプラザ博多」、3位は「キャナルシティ博多」



- ・ 利用頻度が最も高い商業施設については、1位が「博多阪急」(35.2%)、2位は「アミュプラザ博多」(26.1%)、3位は「キャナルシティ博多」(10.8%)の順となっています。
- ・ 1位の「博多阪急」は他の商業施設に比べて抜き出しています。

4 以前利用していたが最近是利用しなくなった商業施設

以前利用していたが最近是利用しなくなった商業施設の1位は「キャナルシティ博多」

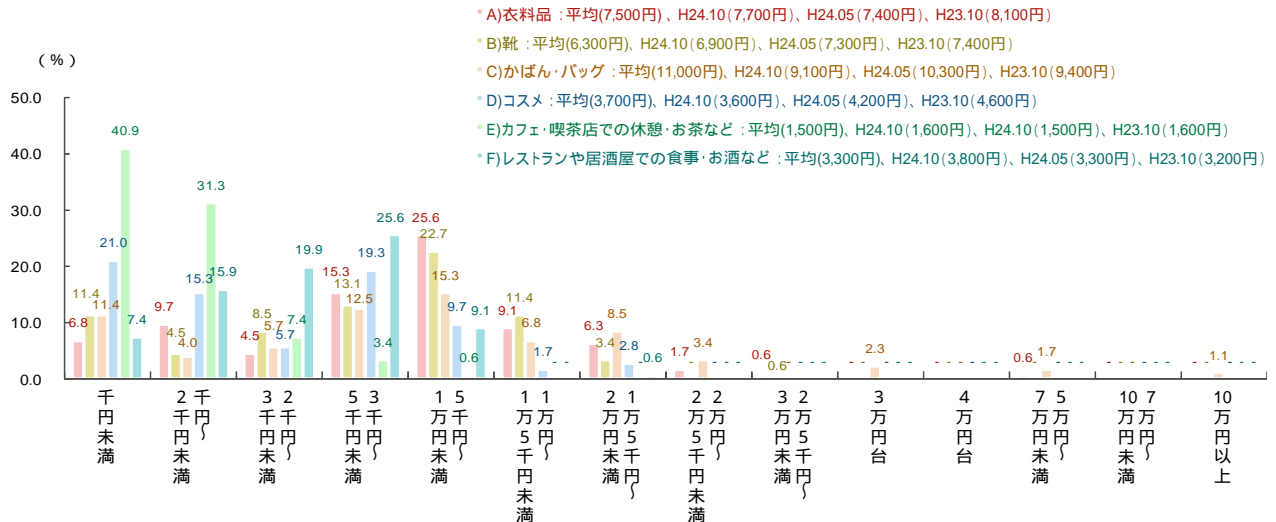


- ・ 以前利用していたが最近是利用しなくなった商業施設については、1位が「キャナルシティ博多」(18.8%)、2位は「博多デイトス」(13.1%)、3位は「マイング博多」(10.2%)の順となっています。
- ・ 5位の「飲食店街「シティダイニングくうてん」」(8.5%)は、昨年10月調査結果(2.2%)よりも5ポイント以上増加しています。

5 ショッピング目的で博多に来たとき、買い物等にかかる金額

博多地区でのショッピングにおける平均消費額は、衣料品 7,700 円、靴 6,900 円、かばん・バッグ 9,100 円、コスメ 3,600 円、カフェ・喫茶店での休憩・お茶 1,600 円、食事・お酒 3,300 円

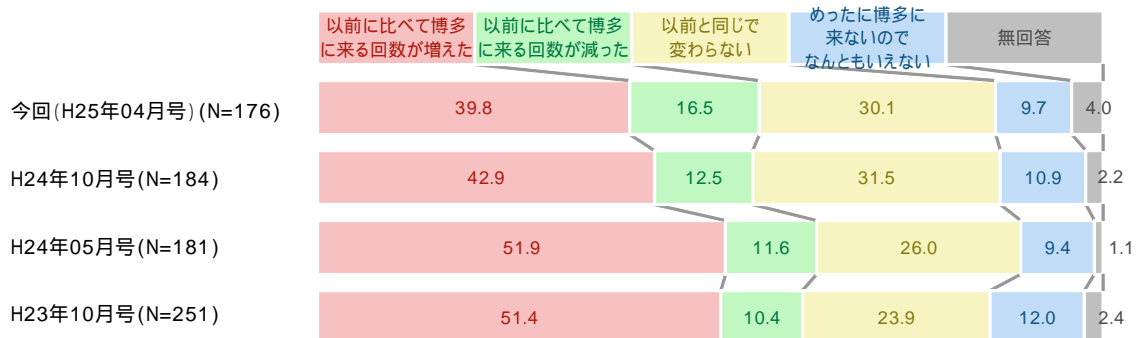
全体(N=176)



- ・ ショッピング目的で博多に来たときに使うお金について、A)衣料品、B)靴、C)かばん・バッグ、D)コスメ、E)カフェ・喫茶店での休憩・お茶など、F)レストランや居酒屋での食事・お酒などの6項目について伺いました。
- ・ 平均金額をみると、かばん・バッグは昨年 10 月調査結果に比べて高くなっていますが、衣料品、靴、食事・お酒は逆に低くなっています。コスメ、休憩・お茶はほとんど変わっていません。

6 博多の来街頻度の変化

博多の来街頻度は、「以前よりも増えた」人が減った一方、「変わらない」人が増えている



- ・ 博多の来街頻度の変化は「以前に比べて回数が増えた」(39.8%)が約 4 割を占めて最も多いものの、昨年 5 月調査から減少傾向となっている一方で、「以前と同じで変わらない」(30.1%)が昨年 10 月調査と同じく 3 割を占めているのに加え、「以前に比べて博多に来る回数が減った」(16.5%)が少しずつ増えてきていることから、新博多駅ビルの開業効果が落ち着いてきて、博多への来街動向が定着してきていると思われます。

本調査レポートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。

NNRC 株式会社 西日本リサーチ・センター

担当：企画調査部 上村（ウエムラ）



(社)日本マーケティング・リサーチ協会会員
 〒810-0021 福岡市中央区今泉 1-4-1
 TEL:(092)751-7968
 Fax:(092)712-7097
 E-mail:info@nnrc.co.jp
 URL:http://www.nnrc.co.jp

(株)西日本リサーチ・センターは、西日本地域を中心に数多くの民間企業や地方自治体の各種市場調査のお手伝いをさせていただいております。
 豊富な経験とノウハウをもとに、専門的かつ実践的なマーケティング・リサーチのご提案をさせていただきます。